

# 在学生・卒業生20人が難関突破

## 2022年度公認会計士試験

本年度の公認会計士試験の合格者が11月18日、金融庁の公認会計士・監査審査会から発表され、本学からは在学生11人、卒業生9人の合計20人が合格した(2022年11月29日現在判明分)。



今年度の公認会計士試験、司法試験、国家公務員採用総合職試験の合格者の皆さん=12月5日、合格祝賀式

公認会計士試験合格者の情報をお寄せください。  
【エクステンションセンター事務課】  
TEL 03・3265・6208(神田)  
044・911・1268(生田)  
E-Mail s\_exten@acc.senshu-u.ac.jp

在学生は3年次生8人、4年次生3人。3年次生の合格者数は2017年度と並んで過去最多となった。また、卒業生も含め18人がエクステンションセンターの会計士講座を受講していた。

公認会計士は監査と会計のスペシャリストとして、企業の公正な経済活動や社会の健全な発展に重要な役割を担う。最難関の国家資格で、今年度の全体の合格率は過去10年で最も低い7.7%だった。

12月5日には公認会計士試験合格者のほか、司法試験合格者、国家公務員採用総合職試験合格者の祝賀式が神田キャンパスで開かれ、佐々木重人学長、松木健一理事長、日高義博総長らから祝福を受けた。

(合格者の詳細と合格祝賀式の模様は、ニュース専修1月号622号に掲載予定)

# ニュース専修

専修大学ホームページ

https://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行  
発行所  
専修大学広報課  
〒101-8425  
東京都千代田区  
神田神保町3-8  
☎03-3265-5819(直)

## 主なニュース

- ② 教育学会 設立70周年記念大会を開催……
- ③ ウクライナから避難女性、学長と面談
- ④ ドラフト1位菊地吏玖投手「日本一を目指す」……
- ⑤ 【校友を訪ねて】水難救助隊員 久々宇邑乃さん……
- ⑥ 【石巻専修大学】技能実習生と共に多文化共生学ぶ……
- ⑦

おことわり  
マスク未着用の写真は撮影時のみ外しています



イベントの様子を撮影する福富ゼミ生  
動画はTwitterで公開

「ねんりんピックかながわ2022」は、多摩区民の活躍の場が盛り上がり、多くの市民が参加した。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、会場が限られた中、多くの市民が参加し、盛り上がりを見せた。このイベントの様子を撮影した動画を、Twitterで公開した。



多摩区3大学 コンサート EmoHillが熱唱

川崎市多摩区にゆかりがある専修、日本女子、明治の3大学の学生による「多摩区3大学コンサート～水と緑と学びのまち～」が11月12日、多摩市民館大ホールで、3年ぶりに有観客で行われた。専大からはアカペラサークルEmoHillが出演し、3組が計6曲を披露。見事なハーモニで聴衆を魅了した。

今年は多摩区制50周年の節目の年であることから多くの区民が来場し、迫力ある生の歌声や演奏を楽しんだ。運営に携わったEmoHill前代表の寺戸史香さん(文3)は「区役所の方たちと会議を重ね、イベントの形を作り上げていくのは楽しく、貴重な経験となった」と話した。

県内各地でさまざまな催しがあり、延べ約62万人が参加。専大生は、川崎市の大師公園と等々力緑地で行われた関連イベントで活動した。

文学部ジャーナリズム学科の福富忠和プロジェクトと同ゼミの3、4年次生は、「ねんりんピックかながわ2022」2サポーターとして、情報を発信した。学生たちは普段からさまざまな媒体でメディア制作に取り組んでいる。今回は開閉式や競技の様子を撮影。また、会場の催しやグルメなどをレポートした。現地に編集ブースを設け、その場で編集作業を行い、SNSに動画を公開した。

編集を担当した池貝大佑さん(文4)は、「動画の面白さに加えて編集スピードも求められる、いつもとは異なる環境だった」と話した。

齋藤実プロジェクトと同ゼミは、オリジナルスポーツ新聞を制作するブースを出展した。今回は新たにオリジナルマガジン「Sports Graphic Nen」のフォーマットを用意し、来場記念となる世界で唯一の新聞・雑誌を作成した。ティ・ショさん(文2)は「仲間と一緒に、このような大きなイベントに携わることができてうれしい。地域の方々とも交流ができた」と話した。

ジャーナリズム学科の渡辺英次ゼミ、李宇諤ゼミ、小口貴久ゼミ、飯田た。

が、これまでに培った経験を生かすことができたと話した。福富教授は「これからは、SNSを活用した情報公開や作品制作の技術も必要になってくる。今回はそういったスキルを磨く絶好の機会だった。また、学生が地域貢献をするきっかけにもなった」と話した。

義明教授と富川理充教授の教養ゼミの学生らは、「フィットネススコア計測コーナー」を設け、日本鋼管病院のスタッフと協働で敏捷性評価・体組成評価・動体視力測定を行った。馬淵航太さん(経営2)は、「老若男女問わず多くの方に楽しんでもらえた。コロナ禍の2年間でインプットした知識を、こういった対面のイベントでアウトプットすることができ、あらためて学びへの理解が深まった」と話した。

また、等々力緑地のステージでは、全学応援団のチャリディング部B LASTSが演技を披露し、来場者を楽しませた。



会場を元気にしたチャリディング部の演技

ねんりんピックに専大生が協力

神奈川県内で開かれた国民的なスポーツと文化の祭典「ねんりんピックかながわ2022」(11月12〜15日)に、文学部を中心とした多くの専大生が協力し、イベントの盛り上げに一役買った。

体組成評価を担当する学生



子どもに大人気だったセンディ

出願受付スタート  
2023年1月4日(水)〜

★前期入学試験  
★スカラーシップ・全国入学試験

「大学入学共通テスト利用入学試験」  
「一般選抜」

出願締切日は入学試験制度により異なります。詳細はホームページでご確認ください。

https://www.senshu-u.ac.jp  
入学センターインフォメーション  
◆神田キャンパス TEL 03・3265・6677  
◆生田キャンパス TEL 044・911・0794